

環 境 報 告 書

令和 7 年 7 月報告

ふりがな	りんゆうでんきつうしんこうじかぶしきがいしゃ			認定 ランク	☆☆
事業所名	林友電気通信工事株式会社				
概 要	所 在 地	松本市大字笹賀 8028			
	代 表 者 名	代表取締役 山下 和利			
	事業規模 (主な事業内容 ・従業員数)	電気工事・電気通信工事の請負・監理・企画・設計・施工 従業員数 10名 (令和7年7月現在)			
	担 当 者	所属	総務経理	氏名	山田 奈緒
	連 絡 先	電話	87-1301	FAX	87-1302

○ 環境に配慮した取組みの内容

環境に対する理念・方針	林友グループの理念である「感謝と奉仕」を胸に、素晴らしい信州の自然の恵みに感謝し、電気工事業・電気通信工業の事業活動において環境負荷の低減に努め、地球環境にも寄与していきたいと願っています。
環境に関する取組目標	1.環境関連法規の遵守 2.建設廃材の分別・再資源化及び仮設材料の再利用 3.施工方法や作業方法を見直し、エネルギーの効率的利用を図る 4.事務用品等のグリーン購入にできる限り努める 5.森林の手入れや植樹活動へ積極的に参加する

具体的な取組内容	省エネルギーの推進 ・ クールビズ・ウォームビズの導入 ・ LED 照明器具の導入 ・ 昼休憩時の消灯 自動車利用の抑制・効率化 ・ エコドライブ啓発活動の実施 ・ 事務所周辺（郵便局・銀行等）への移動時、自転車の利用促進 ごみ減量の推進 ・ 古封筒の再利用 ・ マイバック運動の啓発 ・ ごみの分別の徹底 ・ ごみ削減目標を掲示し、ごみ排出量の計測・管理を実施 ・ 30・10 運動の実施 ・ 「残さず食べよう！」推進事業所登録 ・ 両面印刷や裏紙利用促進 ・ グリーン購入の推進 野生動植物の保全と対策 ・ グループ会社敷地の森の手入れ（草刈り等） 廃棄物の適正処理 ・ 一般廃棄物・産業廃棄物を産廃業者により適切に処理 ・ 自社から出る廃棄物の種類を把握し、従業員に処理方法を周知する 緑化の美化と推進 ・ グループ会社敷地内の植樹活動 ・ 事務所周辺の環境整備（ゴミ拾い）の実施 親しめる水辺の創出 ・ グループ会社事務所前の河川清掃の実施 ・ 「穴田川をきれいにする会」への参加
-----------------	---

実施結果（成果）	・古封筒の再利用、ごみの分別、両面印刷や裏紙利用促進、廃棄物の適正処理等の意識の向上は図れ、定着してきています。 ・グループ会社敷地内の森林の手入れや植樹活動は、たくさんの人数で集まれるようになったので、森林の状況により回数を増やして実施するなどしております。
課題・問題点とその改善に向けた取組み	・新しい機器の増設及び暑さ寒さが年々厳しくなっているためか、電気代の削減が思うように進んでいません。 水光熱使用量については、無駄な使用がないかのチェックを行い、適正に使用していけるようにしていきます。 ・夏期は熱中症対策として会社で飲料を配布しているので、ペットボトルのゴミが増えてしまいます。ペットボトル専用の大型ごみ箱を用意し、ごみの分別を確実に行っていきます。
その他、アピールポイント等	・長野県 SDG s 推進企業に登録（第 11 期） ・松くい虫の被害にあったグループ会社敷地内の森を、2030 年までに蘇らせるために、自生した木を育てつつ、毎年草刈り等の森の手入れ・被害の少ない広葉樹の植樹を行っています。これは、環境の保全と共に、社員が森林の大切さを学ぶ場として位置付けられています。